

世界一の技能者を目指して 技能五輪全国大会建具部門で金賞

11月8日、株式会社ナスクの古見秀嗣さんが永田利一社長とともに市長を訪問し、10月に山形県で行なわれた技能五輪全国大会での金賞受賞を報告しました。これは23歳以下の若手技能者が職種ごとに技を競う大会で、古見さんは県代表として木製の扉を制作する建具部門に出場。来年10月にはアラブ首長国連邦で開かれる世界大会への出場が決まっており、「世界のトップを狙いたい」と来年への意気込みを語りました。



左から市長、古見さん、永田社長

夢は世界一 全日本エアロビック選手権に姉妹で出場

11月6日、東京都で開かれたスズキジャパンカップ2016第33回全日本エアロビック選手権大会に、合志中学校1年の川畑愛花里さんと合志南小学校5年の川畑結愛さん姉妹（桜路）が出場しました。

これは世界大会につながる日本最大級のエアロビックの大会で、2人は福岡県の中学2年生松尾駿さんと3人でチームOHMURAとしてユース1トリオ部門に出場。上位入賞は逃しましたが、「1月のジュニアオリンピック全国大会では優勝を狙いたい」と次の大会に向けて練習を再開しています。



愛花里さん(左)と結愛さん(右)

表現豊かに 児童生徒114人が英語にチャレンジ

10月29日、合志中学校で第4回英語チャレンジ大会を開催し、市内小学5年生から中学3年生までの児童・生徒114人が出場しました。個人スピーチや演劇風の発表、熊本地震を題材にしたものなど、子どもたちは趣向を凝らした内容を英語で表現豊かに発表しました。

最優秀賞（ゴールド賞）
西合志第一小学校チーム Rainbow
南ヶ丘小学校チーム 桃太郎とゆかいな仲間たち



発表が終わってインタビューに答える桃太郎役の脇本真慧さん

美しい雇用環境を目指して セミコンテックパーク清掃活動

10月27日、セミコンテックパーク協議会が社会貢献と同パーク内の企業間の交流を目的として、敷地内とその周辺道路などの清掃活動を行ないました。

これはパーク内に立地する企業17社と県立技術短期大学が毎年行なっているもので、ことしで15回目です。当日は約100人の参加者が火ばさみやゴミ袋を手に、道路沿いの植込みや公園などを中心に空き缶や紙くずなどを集め、爽やかな汗を流しました。



美しい雇用環境維持のために集まった参加者

地域のスポーツ振興に貢献 スポーツ推進委員功労者文部科学大臣表彰

11月17日～18日、福井県で行なわれた第57回全国スポーツ推進委員研究協議会で、市スポーツ推進委員の徳永泰子さん（鹿水）がスポーツ推進委員功労者文部科学大臣表彰を受けました。

徳永さんは昭和59年から地域のスポーツ振興に尽力し、現在もスポーツ推進委員として体操教室の指導や各種スポーツイベントへの協力など幅広く活躍。今回は長年の活動と功績が認められての受賞となりました。



受賞した徳永さん

学校安全ボランティア活動奨励賞を受賞 永江団地老人クラブ永寿会

11月8日、永江団地老人クラブ永寿会の西尾省三会長、出口一敏副会長、河野長元会長が市長を訪問し、全国学校保健・安全研究大会文部科学大臣表彰式での学校安全ボランティア活動奨励賞受賞を報告しました。

同会の有志45人は10年の間、南ヶ丘小学校区の6カ所で小・中学生の交通誘導を実施。西尾会長は「子どもたちとふれあい、中学生になってもあいさつを交わし合えることがうれしい」と活動の魅力を語りました。



左から河野元会長、西尾会長、出口副会長。活動仲間を募集中です

見る人の心の癒しに 黒石団地で井福加代子さんの絵画展

11月3日から6日、黒石団地公民館で、区の文化事業の一環として同区の井福加代子さんの絵画展が開催されました。井福さんは約30年前から油絵や水墨画、日本画を描き、いくつもの作品展で入選。初めてとなる今回の個展には、県内外から502人が来場しました。

「発案・運搬・設営など、区の皆さんの協力のおかげでできた個展です。少しでも見る人の癒しになればうれしい」と井福さん。これからも作品を描き続けます。



井福さんと2016年二紀展入選作品「絆 親・子」(右)

清掃活動地域のかけはしに 熊本県公立学校善行児童生徒表彰

10月30日、熊本テルサで開催された熊本県公立学校善行児童生徒表彰式で、西合志南小学校4年生の渡邊ひなたさん（上須屋）が表彰されました。

渡邊さんは、2年生のころから毎朝近くの公園で地域住民とラジオ体操や清掃活動を行っています。また、学校でも地域の良さや交流の楽しさを伝えるなど、学校と地域の交流のかけはし役を担ったことが児童生徒の模範になると認められ、今回の表彰となりました。



左から恵濃教育長、渡邊さん、高本校長